

「職業人教育システムのイノベーション  
研究拠点形成プロジェクト」  
中間成果報告会  
2013年2月10日(土)13:00~17:40

Kumamoto University  
大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻

## 職業人教育システムのイノベーション 研究拠点形成プロジェクト 中間成果報告会

拠点リーダー  
熊本大学大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻長・教授  
鈴木 克明

<http://www.gsis.kumamoto-u.ac.jp/>

●ラーニング専門家を●ラーニングで養成！ 熊本大学大学院 教授システム学専攻 1

熊本大学の  
研究拠点形成プロジェクトとは？

Kumamoto University  
大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻

- 熊本大学独自の取り組み  
学内の18の拠点形成研究について  
重点的に予算を配分し、グローバルCOEをめざす！  
<http://sendou.kuma-u.jp/research/research1.html>
- 外部から高い評価を受けている世界最高水準の研究及び、世界最高水準を目指しうる研究を「拠点形成研究」と位置付け、研究を重点的に推進しこれらを通じて、新しいCOE、新研究センター、新専攻等の創出を目指しています。  
<http://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/kyoten/index.html>

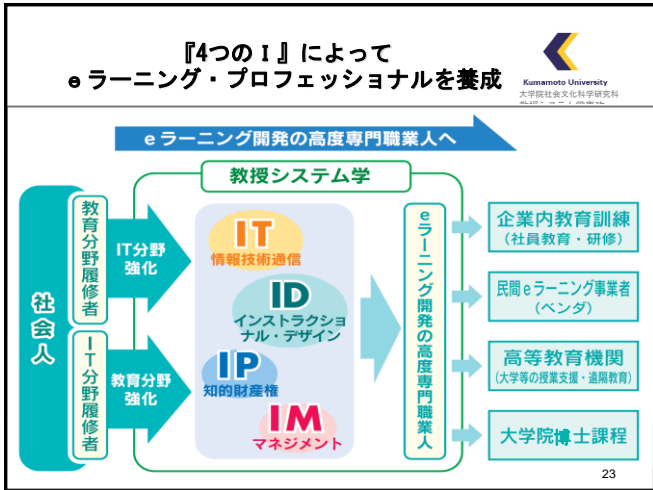
●ラーニング専門家を●ラーニングで養成！ 熊本大学大学院 教授システム学専攻 2

「職業人教育システムのイノベーション」  
研究拠点形成プロジェクト  
Center of Excellence for the Innovation of Professional Education

Kumamoto University  
大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻

- 教授システム学専攻が申請・採択された
- 研究期間：5年間(2010-2014)
- 目的：IT活用教育の専門家に必要な職務遂行能力に基づき教育課程を編成した教授システム学専攻の実績の上に、高等教育と企業内教育等を横断的に包含する職業人教育システムに関する研究を更に高度化し、イノベーションを先導する全国拠点として確立する。
- 前半3年間の成果を報告する会  
- これまでの成果をご報告し、今後に向けてご指導を

●ラーニング専門家を●ラーニングで養成！ 熊本大学大学院 教授システム学専攻 3



e Learning Consortium  
産学連携による  
人材需要への適合性確保  
「eラーニングプロフェッショナル(eLP)資格認定制度」

Kumamoto University

熊本大学大学院で学ぶことでeLP資格が取れる

専門職育成に貢献

策定作業に本専攻として協力

熊本大学 大学院社会文化科学研究科 教授システム学専攻

「職業人教育システムのイノベーション」  
研究拠点形成プロジェクト  
Center of Excellence for the Innovation of Professional Education

Kumamoto University  
大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻

- 研究活動：学際的な研究ユニットを編成  
ユニットA:教育イノベーションの基盤となる教授・学習システム開発  
ユニットB:プロフェッショナル(専門職業人)養成・研修システムのイノベーション  
ユニットC:高等教育におけるエンプロイアビリティ(就業力)育成システム  
ユニットD:学習支援システムやポートフォリオ等のシームレスな統合システム開発
- 人材育成：大学院生・修了生を研究ユニットのアソシエートとし、研究能力の向上を図る。

●ラーニング専門家を●ラーニングで養成！ 熊本大学大学院 教授システム学専攻 6

## 修了生・同窓会が活躍

Kumamoto University



GSIS同窓会主催で  
隔月1回開催中

第6回  
まなばナイトにようこそ

CDM CO.PIT

教育デザイン・ワークショップ  
～インストラクショナルデザイン(ID)～  
入門編/実践編 東京

入門編 2012年9月8日(土) 10:00～12:00  
実践編 2012年11月10日(土) 10:00～12:00

## 研究実績が蓄積

( )内は学生・同窓生による業績

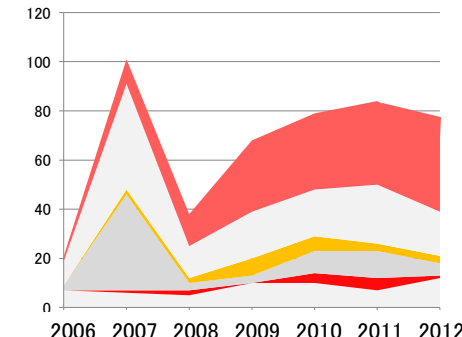
Kumamoto University

	学術論文	国際会議	国内学会
□ 2006	7(0)	2(0)	12( 2)
□ 2007	7(1)	41(2)	53(10)
□ 2008	7(2)	5(2)	26(13)
□ 2009	10(0)	10(7)	48(29)
□ 2010	11(4)	16(6)	50(31)
□ 2011	12(6)	14(3)	59(34)
□ 2012	9(1)	8(3)	61(31)

## 研究実績が蓄積

赤と黄色は学生の実績!

Kumamoto University



■ 国内学会 (学生)  
■ 国内学会 (教員)  
■ 国際会議 (学生)  
■ 国際会議 (教員)  
■ 学術論文 (学生)  
■ 学術論文 (教員)

## 研究実績が蓄積：表彰(学生)

Kumamoto University



表彰状  
大会奨励賞  
第37回全国大会  
千葉佑介 殿  
論文名  
講師としての成長 - 積極的な有用性の検証 -  
～研修事業全体の講師としての取組みを対して～  
著者  
千葉佑介, 北村士郎, 多田敬輔, 合田美子  
あなたが本学会全国大会において発表された論文の研究発表は大会奨励賞規定による審査の結果優秀と認められましたので表彰いたします  
平成24年8月24日  
教育システム情報学会  
会長 前 迫 孝

## 研究が蓄積 表彰(教員)

Kumamoto University



論文賞  
根本淳子 君  
あなたの「学習デザインの改善と学習の深化を目指したデザイン研究アプローチを用いた実践」の論文は教育工学の研究成果として特に優秀と認めここに表彰します  
平成24年9月16日  
日本教育工学会  
会長 永野和男



## 「職業人教育システムのイノベーション研究 拠点形成プロジェクト」中間成果報告会

スケジュール

Kumamoto University  
大学院社会文化科学研究科  
教授システム学専攻

13:00- 挨拶(10分): 鈴木克明(研究代表者)  
13:10- 基調講演(30分): 仲林清 氏(熊本大学客員教授/教育システム情報学会副会長・編集委員長/千葉工業大学教授)  
13:40- 各ユニットの報告(190分: 途中休憩含)  
16:50- 総評(30分): 小松秀圀 氏(日本イーラーニングコンソシアム会長/モバイルラーニングコンソシアム会長/NTT-LS)  
17:20- 総括(10分): 谷口功(熊本大学学長)  
17:30- クロージング(10分): 中野裕司(副代表)

eラーニング専門家eラーニングで養成! 熊本大学大学院 教授システム学専攻